

2016-2017年度 自然観察大学 室内講習会 のご案内

自然観察大学では下記のとおり室内講習会を実施します。お気軽にぜひご参加ください。

野外の現場では聞くことのできない、講習という形での面白いお話が期待できます。

自然観察大学は、校庭シリーズなどの著者の先生方を講師に迎えた、ユニークでたのしい観察会です。植物、野鳥、昆虫、クモなどの各専門分野の興味深い話題で、参加者の皆様より好評いただいております。(これまでの活動は ホームページ で紹介しています。〔自然観察大学〕で検索または下記URL) この室内講習会は、野外観察会に参加されている方、そうでない方、いずれの方も歓迎いたします。

【自然観察大学は“楽しみながら自然観察の視点を身につけよう”という目的のNPO法人です。法で定められた大学ではありません】

- 【第1回】** 2016年12月11日(日曜日) 13:00～16:30
- テーマ① 幼虫の誘惑 -「癒し」と「驚き」に満ちた世界- 講師：川邊 透
- テーマ② 小さな巨人、土の中の微生物 講師：染谷 孝

- 【第2回】** 2017年2月12日(日曜日) 13:00～16:30
- テーマ① ボルネオ島 熱帯雨林の一日 講師：中安 均
- テーマ② 増補改訂版!? 石ころ博士入門
-「石ころ博士入門」刊行記念- 講師：大木淳一

※ テーマは若干の変更がある場合があります

場所 東京都台東区台東1-26-6 植調会館 3階会議室

JR秋葉原駅・御徒町駅よりいずれも徒歩約10分

地下鉄の銀座線末広町駅、日比谷線秋葉原駅・仲御徒町駅、

つくばエクスプレス、都営大江戸線も利用可能です。

※ 案内図を希望される方は申し付けください。

参加費 第1回、第2回とも、各1,000円(学生500円)／当日申し受けます

第1回・第2回とも、各テーマ約1時間30分、計3時間です。当日は講演者以外の講師の先生方にご出席いただく予定です。当日の講演内容以外でも、参加者の皆様からの質問を受け付けます。

参加希望の方は、裏面の申込書に記入の上、FAXか郵送でお送りください。Eメール利用も歓迎です。

申込み受付は先着順とさせていただきます。(定員約60名)

応募者多数の場合、参加いただけない場合があります。ご了承ください。

NPO法人
自然観察大学
事務局

〒110-0016 台東区台東1-26-6(植調会館)
Tel 03-3833-1822(全農教内) Fax 03-3833-1665
<http://www.sizenkansatu.jp/>
Eメールアドレス jimu@sizenkansatu.jp

講師紹介

川邊 透
かわべ とおる

虫系ナチュラリスト。Webプロデューサー。大人気サイト「昆虫エクスペローラ」管理人。自然の中にいると機嫌がよろしく、周囲に虫などが飛びまわっていると最高な気分になる。外見はボヤーとしているが、頭の中ではいつもへんなことを考えている。2014年7月、見た目から虫の名前がわかる画期的な図鑑「昆虫探検(エクスペローラ)図鑑1600」を刊行した。

染谷 孝
そめや たかし

佐賀大学農学部教授。日本洞窟学会会長(二期目)、日本土壌肥科学会2016年度佐賀大会運営委員長、廃棄物資源循環学会九州支部副支部長、日本微生物生態学会・日本土壌微生物学会評議員。農学博士。土壌微生物と生物資源循環をテーマとする染谷研究室だが、親しみやすい人柄は研究室のマスコットキャラ「ひよこちゃん」に表現される。同キャラはメイドカフェの草分け「ひよこ家」公認の由。都立両国高校生物部OB。

中安 均
なかやすひとし

自然観察家。生態(生物同士のかかわり、生物と環境とのかかわり)と進化の視点から生物を観ることを心がけている。身近な自然の観察はもちろんのこと、ボルネオ島を主なフィールドとして、熱帯雨林での自然観察も長年続けている。元千葉県立高校教員。自然観察大学講師。

大木淳一
おおきじゅんいち

千葉県生物多様性センター副主幹(千葉県立中央博物館併任)。学校の石材を利用した理科教育プログラムや、光る泥だんご作りから大地の歴史を学ぶプログラムの開発と実践を行いつつ、カエルなどの生き物の生息環境を地質学的に研究している。博士(理学)。専門は地質学。2015年5月、高橋直樹氏とともに「石ころ博士入門」を刊行した。

2016-2017年度 自然観察大学 室内講習会 申込書

第1回室内講習会(2016年12月11日)に	参加	不参加
第2回室内講習会(2017年2月12日)に	参加	不参加

以上のとおり申し込みます

年	月	日
---	---	---

お名前	
ご住所	
〒	
連絡先	TEL
	FAX
Eメール はっきりと	@
<small>すでに自然観察大学名簿にアドレスを登録いただいている方は記入不要です</small>	
事務局からの連絡のため、Eメールなど連絡先の記入をお願いします。	
ご職業	勤務先学校名など
当日講師に聞いてみたいこと、その他ご意見等をお聞かせください	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	

【申込先】

FAXか郵送または
Eメールでお申し込みください

NPO法人自然観察大学／事務局
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 植調会館
Tel 03-3833-1822(全農教内) Fax 03-3833-1665
<http://www.sizenkansatu.jp/>
Eメールアドレス jimu@sizenkansatu.jp
※ Eメールをお送りいただく場合、件名を“自然観察大学”としてください

いただいた個人情報は、自然観察大学の活動・運営目的以外には使用いたしません。